

大阪府高校入試

数学2017年B問題



Supported by Gakushikan

高受ゼミG

高校受験

2017年度
大阪府 公立高校入試
(一般)

数学

B 1 : 雑題 8 問

高受ゼミ G

1 次の問いに答えなさい。

(1) $5 \times (-3) - 20 + (-2)$ を計算しなさい。

(2) $4ab^2 \times \left(-\frac{3a}{2}\right)^2 + 3a^2b$ を計算しなさい。

(3) $(1 - \sqrt{2})^2 + \frac{6}{\sqrt{2}}$ を計算しなさい。

(4) $(2x + 3)(x - 1) - x(x + 5)$ を計算しなさい。

(5) 等式 $b = \frac{2a+7}{3}$ を a について解きなさい。

(6) 右の表は、生徒 20 人のハンドボール投げの記録を度数分布表にまとめたものである。次のア～エのうち、この度数分布表からわかることとして正しいものはどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ハンドボール投げの記録(m)	度数(人)
以上 未満	
10 ~ 15	4
15 ~ 20	7
20 ~ 25	5
25 ~ 30	3
30 ~ 35	1
合計	20

ア 生徒 20 人の記録の範囲は 25 m 以上である。

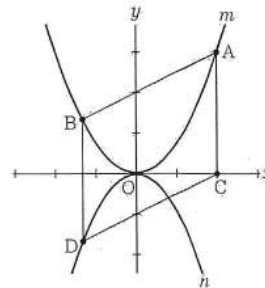
イ 生徒 20 人の記録の中央値は 20 m 以上 25 m 未満の階級にふくまれている。

ウ 25 m 以上 30 m 未満の階級の相対度数は 0.15 である。

エ 度数が最も多い階級の階級値は 32.5 m である。

(7) A, B 二つのさいころを同時に投げ、A のさいころの出る目の数を a 、B のさいころの出る目の数を b とするとき、 $\frac{b}{a}$ が整数である確率はいくらですか。1 から 6 までのどの目が出ることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(8) 右図において、 m は $y = \frac{3}{4}x^2$ のグラフを表し、 n は $y = ax^2$ ($a < 0$) のグラフを表す。A, B は m 上の点であって、A の x 座標は 2 であり、B の x 座標は負である。C は x 軸上の点であり、C の x 座標は A の x 座標と等しい。D は n 上の点であり、D の x 座標は B の x 座標と等しい。4 点 A, B, D, C を結んでできる四角形 ABDC は平行四辺形である。平行四辺形 ABDC の面積が 10 cm^2 であるときの a の値を求めなさい。求め方も書くこと。ただし、座標軸の 1 目もりの長さは 1 cm であるとする。





高校受験

2017年度
大阪府 公立高校入試
(一般)

数学

B 2 : 関数

高受ゼミ G

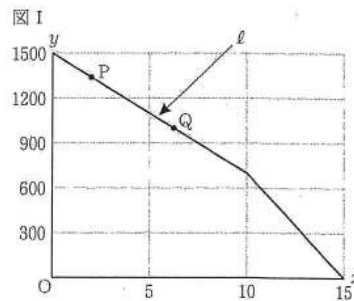
- 2 ヒロシさんは、A 駅を出発し、A 駅から 1500 m 離れた B 高校まで移動した。ヒロシさんは、A 駅から途中にある C 地点までは毎分 80 m の速さで移動したが、C 地点から B 高校まではそれまでより速く移動した。ヒロシさんが、A 駅から C 地点まで移動するのにかかった時間は 10 分間であり、C 地点から B 高校まで移動するのにかかった時間は 5 分間であった。ヒロシさんの、A 駅から C 地点までの移動の速さと、C 地点から B 高校までの移動の速さはそれぞれ常に一定であった。また、A 駅から B 高校までの道は起伏がなくまっすぐであり、ヒロシさんは途中で止まることなく A 駅から B 高校まで移動した。

図 I、図 II において、 ℓ は、ヒロシさんが A 駅を出発してから x 分後の「ヒロシさんと B 高校との距離」を y m とし、 $0 \leq x \leq 15$ のときの x と y との関係を表したグラフである。

次の問いに答えなさい。

- (1) 図 I において、P、Q は ℓ 上の点であって、P の x 座標は 2 であり、Q の y 座標は 1000 である。

- ① P の y 座標を求めなさい。
- ② ヒロシさんの移動における x 、 y について、 $0 \leq x \leq 10$ として、 y を x の式で表しなさい。
- ③ Q の x 座標を求めなさい。

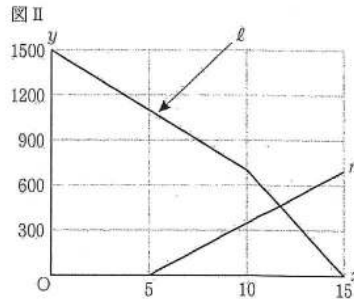


- (2) カオリさんは、ヒロシさんが A 駅を出発してから 5 分後に B 高校を出発し、毎分 70 m の速さで A 駅に向かった。カオリさんの移動の速さは常に一定であり、カオリさんは、ヒロシさんが移動している道と同じ道を、ヒロシさんとは逆の向きに移動した。

図 II において、 m は、ヒロシさんが A 駅を出発してから x 分後の「カオリさんと B 高校との距離」を y m とし、 $5 \leq x \leq 15$ のときの x と y との関係を表したグラフである。

- ① カオリさんの移動における x 、 y について、 $5 \leq x \leq 15$ として、 y を x の式で表しなさい。
- ② カオリさんは、A 駅に向かう途中で、B 高校に向かって移動するヒロシさんとすれ違った。次の文中の ㊸ 、 ㊹ に入れるのに適している自然数をそれぞれ書きなさい。ただし、 ㊹ には 60 より小さい自然数が入るものとする。

カオリさんがヒロシさんとすれ違ったのは、ヒロシさんが A 駅を出発してから ㊸ 分 ㊹ 秒後である。





The whiteboard contains a graph and handwritten mathematical notes. The graph shows a coordinate system with a vertical axis labeled 'Y' and a horizontal axis labeled 'X'. The origin is marked 'O'. The vertical axis has points 'A' at 1500 and 'C' at 700. The horizontal axis has points 'B' at 0, '5', and '10'. A line segment connects point A to the horizontal axis. Point P is on this line segment. A vertical line is drawn at X=5, and point Q is on the line segment at X=5. A vertical line is also drawn at X=10. To the right of the graph, there are handwritten notes: (1) $Q: Y = \dots$, $X = 10$ at \dots , and $10 - 800 = 700$. Below that, it says ① P $X = 2$ at \dots , $1500 - 80 \times 2 = 1340$, and $0 \leq X \leq 10$.

2017高校入試数学B-2

高校受験

2017年度
大阪府 公立高校入試
(一般)

数学

B 3 : 平面図形

高受ゼミ G

- 3 図Ⅰ～図Ⅲにおいて、四角形 ABCD は 1 辺の長さが 3 cm の正方形である。E は、辺 AD 上において A, D と異なる点である。F は直線 BE 上において E について B と反対側にある点であり、3 点 A, D, F を結んでできる $\triangle ADF$ は $AD = AF$ の二等辺三角形である。

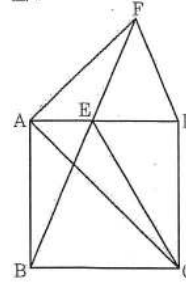
次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ数になる場合は、根号の中をできるだけ小さい自然数にすること。

- (1) 図Ⅰにおいて、A と C, E と C とをそれぞれ結ぶ。次のア～エの三角形のうち、その面積が $\triangle ABC$ の面積と等しいものはどれですか。

一つ選び、記号を○で囲みなさい。

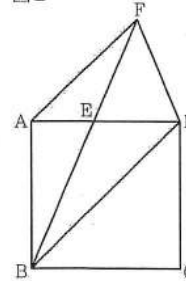
ア $\triangle ACE$ イ $\triangle ECD$ ウ $\triangle ABF$ エ $\triangle EBC$

図Ⅰ



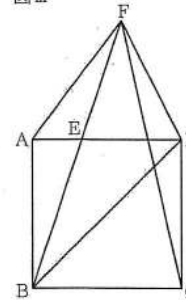
- (2) 図Ⅱにおいて、B と D とを結ぶ。 $\triangle DEB \sim \triangle FDB$ であることを証明しなさい。

図Ⅱ



- (3) 図Ⅲは、図Ⅱにおいて $AE = 1$ cm であるときの状態を示している。図Ⅲにおいて、F と C とを結ぶ。

図Ⅲ



- ① 線分 FE の長さを求めなさい。
- ② $\triangle FBC$ の面積を求めなさい。



You can put any text here

高校受験

2017年度
大阪府 公立高校入試
(一般)

数学

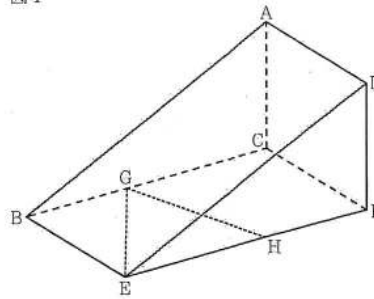
B 4 : 立体図形

高受ゼミ G

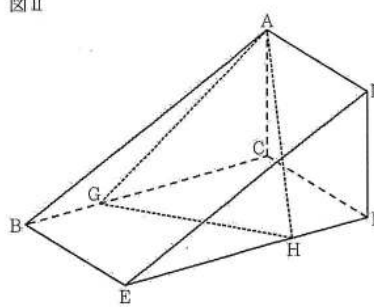
- 4 図Ⅰ～図Ⅲにおいて、立体 $ABC - DEF$ は三角柱である。 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ は合同な三角形であり、 $AC = 4\text{ cm}$ 、 $BC = 8\text{ cm}$ 、 $\angle ACB = 90^\circ$ である。四角形 $ACFD$ は正方形であり、四角形 $ABED$ 、 $CBEF$ は長方形である。G は、辺 BC 上において B、C と異なる点である。H は辺 EF 上の点であり、 $HF = BG$ である。G と H とを結ぶ。 $BG = HF = x\text{ cm}$ とし、 $0 < x < 8$ とする。

次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ数になる場合は、根号の中をできるだけ小さい自然数にすること。

- (1) 図Ⅰにおいて、G と E とを結ぶ。 $\triangle GEH$ の面積を x を用いて表しなさい。



- (2) 図Ⅱにおいて、A と G、A と H とをそれぞれ結ぶ。 $AG = AH$ である。



- ① x の値を求めなさい。求め方も書くこと。
- ② $\triangle AGH$ の面積を求めなさい。

- (3) 図Ⅲにおいて、 $x = 2$ である。I は G を通り辺 AC に平行な直線と辺 AB との交点であり、J は H を通り辺 DF に平行な直線と辺 DE との交点である。I と J とを結ぶ。このとき、4点 I、G、H、J は同じ平面上にあって、直線 IG 、直線 JH はともに平面 $CBEF$ と垂直である。立体 $BE - IGHJ$ の体積を求めなさい。

